

## 東京神学大学の内地留学制度について

内地留学制度は、主として日本基督教団教師が、本学において学位ならびに卒業資格の取得を目的とせず、半年間の神学研修をする制度である。

1. 出願資格：
  - (1) 日本基督教団の教職である者。(本学卒業の有無を問わない)
  - (2) 諸教派所属の教職及びそれに準ずる者。
  
2. 研修期間：原則として16週とする。ただし教授会の承認を得た上で、1学期に限って延長することができる。
  
3. 出願期間：2018年度  
前期 2018年1月9日(火)～1月13日(土)  
後期 2018年6月2日(土)～6月8日(金)  
\*延長を希望する場合にも、上記期間中に申し出ること。  
(延長の場合は、写真貼付は不要)
  
4. 入学検定料：10,000円  
本学所定の振込用紙に必要事項を記入の上、出願期間内に日本国内の金融機関窓口(郵便局・ゆうちょ銀行を除く)から納入すること。
  
5. 出願書類：以下の書類を郵送にて教務課に提出する。(出願締切日の消印有効)
  - ・ 郵送にあたっては、簡易書留郵便等授受の記録が残る方法で郵送すること。
    - (1) 願書(本学所定用紙)
    - (2) 志願動機
    - (3) 信仰経歴
    - (4) 最終在籍校(或いは神学校)の成績証明書
    - (5) 最終在籍校(或いは神学校)の卒業証明書
    - (6) 学位取得証明書(学位を持っている場合)  
※学位の記載がある場合は卒業および修了証明書をもって代えることができる。
    - (7) 履歴書(本学所定用紙/教職歴を記入すること)
    - (8) 推薦状(所属教団の教区責任者による)
    - (9) 保証書(保証人連署)
    - (10) 健康診断書
    - (11) 写真(4cm×5cm/願書に貼付すること)

\*一旦提出した入学検定料、書類は返還しない。

6. 審査：年2回、1月と6月の教授会にて提出書類の審査を行う。
7. 審査結果通知： 前期 2月下旬、郵送にて通知  
後期 7月下旬、郵送にて通知
8. 入学金：20,000円
9. 入学手続：入学金および授業料納入等、入学手続詳細は、審査結果通知と共に通知する。
10. 授業料：67,500円を納入締切日までに銀行の指定口座に納入すること。  
前期 2018年4月6日（金）～4月17日（火）  
後期 2018年9月14日（金）～10月2日（火）
11. 履修科目：
  - (1) 内地留学生は、少なくとも2科目を履修しなければならない。
  - (2) 科目等履修生内規に準じて単位を修得することができる。
    - ・内地留学生は、履修登録期間に希望する科目の登録の手続きをとる。
    - ・博士課程前期課程の科目および学部の専門教育科目を履修することができる。後者については、科目等履修生として履修することとする。注) 科目数の制限は設けていない。ただし、修論指導演習と学部演習は履修できない。
12. 単位認定時期： 前期 9月末  
後期 3月末  
\*単位認定後に成績通知表を送付する。  
\*成績証明書を必要とする場合は教務課にて申請すること（有料）。
13. 宿舎について
  - ・学生寮に空き室がある場合には、寮規則を遵守することを条件に使用することができる。
  - それ以外の場合、本学では住宅の斡旋・紹介はしていない。